

【資料 3】

令和 7 年度印西市立図書館事業計画について

1. 令和 7 年度運営方針

参考資料 1 令和 7 年度印西市立図書館の基本方針及び運営方針

2. 令和 7 年度予算について

参考資料 2 予算

3. 職員体制について

参考資料 3 組織

4. 事業計画について

参考資料 4 令和 7 年度図書館事業計画

令和 7 年度印西市立図書館の基本方針及び運営方針

(1) 基本方針

科学技術の進歩や情報化の進展など、社会環境が著しく変化している中で、図書館法の精神に則り、市民生活の向上に貢献する様々な情報提供と学習支援を行い、「いつでも、だれでも、どこでも」気軽に利用しやすい憩いの場として、また、地域に根差した市民文化の創造や、地域の情報拠点として市民生活に役立つ施設となるよう市民の参加と協働を得て、図書館奉仕の充実に努める。

(2) 令和 7 年度運営方針

事業の実施目的及び概要

市民の読書活動や学習活動を推進し、また、地域における情報やコミュニティの拠点として市民生活に役立つ施設となるよう、図書館サービス計画に基づき図書館サービスの充実、利用の促進を図ります。

また、利用しやすい環境整備に努めるため、施設整備のあり方などについて調査・研究します。

さらに、読書活動を深める機会の提供や読書環境の整備・充実に努め、子どもの読書活動を推進します。

◎令和 7 年度の事業実施内容

- ・ 図書館サービス計画に基づく取り組み
- ・ 子どもの読書活動推進
- ・ コスモスパレットⅡに設置する図書の貸出窓口の開始（令和 7 年 4 月 1 日）
- ・ 本埜ファミリア館保全改修工事
（本埜図書館休館：令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月予定）
- ・ ふれあいセンターいんば改修及び複合化工事
（印旛図書館休館：令和 7 年 8 月～令和 9 年 3 月予定）
- ・ 小倉台図書館保全改修工事管理業務委託（令和 7 年度から 8 年度）
- ・ 民話絵本の作成（令和 6 年度から 7 年度）
- ・ 大森図書館・小林図書館開館 30 周年記念事業

① 図書館バックの作成

② 企画提案型協働事業の実施

事業名：市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業

内 容：「絵本と鳥の巣のふしぎ」 鳥の巣が教えてくれること

（協働事業者：印西子どもの文化連絡会）

絵本作家で鳥の巣研究家でもある鈴木まもる氏による鳥の巣を用いた講演会

予 算

(1) 令和7年度予算額

(円)

支出科目		本年度予算	前年度予算	比較	説 明
職員人件費		224,279,000	198,020,000	26,259,000	職員人件費
報酬		82,498,000	69,978,000	12,520,000	図書館協議会委員報酬、会計年度任用職員報酬
報償費		76,000	106,000	△ 30,000	講師謝礼
旅費		2,169,000	2,138,000	31,000	研修、普通旅費、会計年度任用職員の費用弁償
需用費		18,803,000	19,401,000	△ 598,000	
内 訳	消耗品費	8,563,000	8,993,000	△ 430,000	新聞、逐次刊行物、トナーカートリッジ等の購入
	印刷製本費	75,000	412,000	△ 337,000	バーコードラベル等
	光熱水費	8,478,000	8,238,000	240,000	小倉台図書館の電気、ガス、上下水道料金
	修繕料	1,687,000	1,758,000	△ 71,000	施設修繕、物品修繕
役務費		2,070,000	1,831,000	239,000	電話料、公用車車検、図書館システム保守点検
委託料		54,017,000	65,032,000	△ 11,015,000	小倉台図書館総合管理業務、図書館資料回収運搬業務等
使用料及び賃借料		43,421,000	38,573,000	4,848,000	図書館システム、電子書籍、データベース使用料等
工事請負費		3,058,000	357,000	2,701,000	小倉台図書館冷温水器冷却塔修繕工事等
公有財産購入費		991,000	990,000	1,000	小倉台図書館立替償還金
備品購入費		30,900,000	25,855,000	5,045,000	
内 訳	庁用備品	1,952,000	726,000	1,226,000	庁用備品等
	図書備品	28,948,000	25,129,000	3,819,000	図書、電子書籍、視聴覚資料、マイクロフィルム
負担金、補助及び交付金		16,000	16,000	0	千葉県公共図書館協会負担金
公課費		17,000	22,000	△ 5,000	公用車重量税
合 計		462,315,000	422,319,000	39,996,000	

(2) 令和7年度資料購入費の内訳

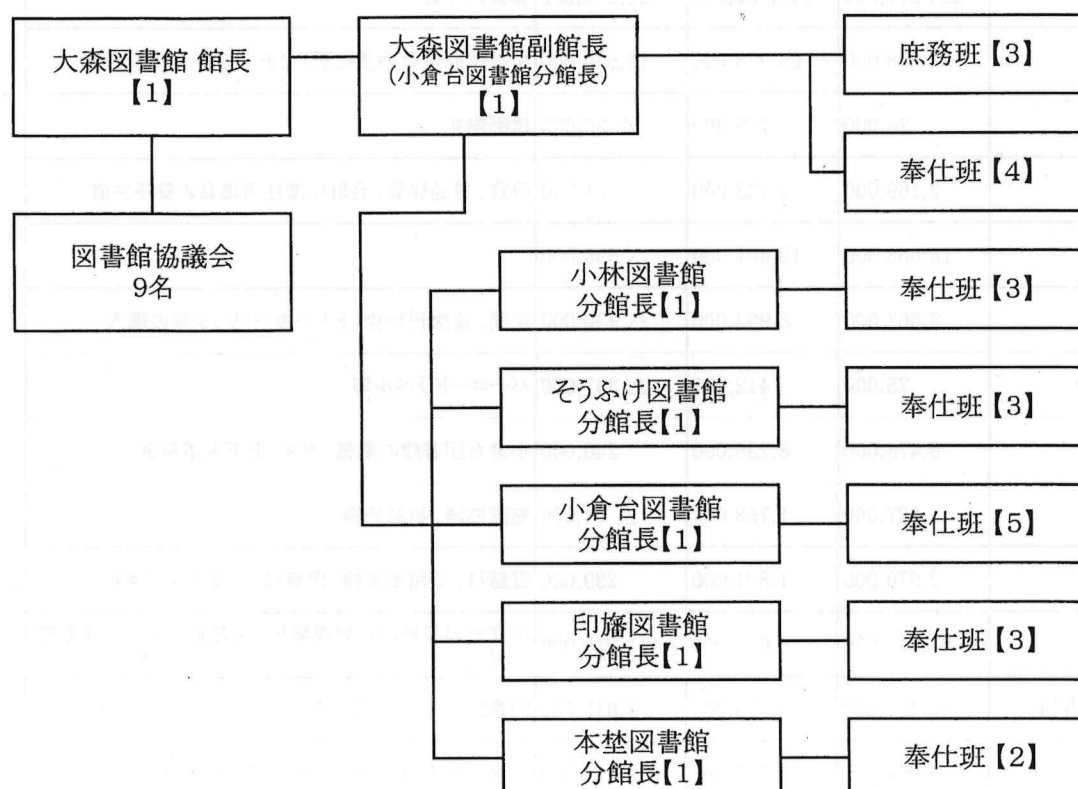
(円)

種別		本年度予算	前年度予算	比較	内 訳
消耗品 使用料	新聞	2,949,000	3,512,000	△ 563,000	26タイトル
	雑誌	3,114,000	2,981,000	133,000	204タイトル
	電子書籍	990,000	616,000	374,000	300タイトル
備 品	図書	25,663,000	22,213,000	3,450,000	14,257点
	電子書籍	1,100,000	880,000	220,000	200点
	視聴覚資料	1,410,000	1,410,000	0	200点
	マイクロフィルム	775,000	626,000	149,000	46巻
合 計		36,001,000	32,238,000	3,763,000	

組 織

(1) 組織図

令和7年4月1日現在



(2) 職員数

	大森		小林		そうふけ		小倉台		印旛		本埜	
	職員数	うち 司書数	職員数	うち 司書数	職員数	うち 司書数	職員数	うち 司書数	職員数	うち 司書数	職員数	うち 司書数
館 長	1											
副館長	1											
分館長			(1)		(1)		(1)		(1)		(1)	
主 幹												
主 査	3	2	1	1	1	1	2	1	1		1	1
主査補	1	1										
主任主事												
主 事	1	1										
主任図書 作業員												
任期付職員	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
再任用職員	1						1					
会計年度 任用職員	9	3	3		8	2	15	7	3	2	4	2
合 計	18	8	7	3	12	5	21	10	7	4	7	4

*()は所属図書館以外の施設との兼務・事務取扱・併任を示す

*うち司書数は、司書資格を有する者の人数

令和7年度 図書館事業計画

【令和7年度新規事業】

- ・大森図書館・小林図書館開館30周年記念事業
- ・企画提案型協働事業
- ・シニア向けスマホ講座(そうふけ)
- ・民話絵本の作成

【休館】

- ・本塾ファミリア館保全改修工事のため、本塾図書館は令和7年6月から令和8年3月まで休館
- ・ふれあいセンターいんば改修及び複合化工事のため、印旛図書館は令和7年8月から令和9年3月まで休館し、休館中は臨時窓口を開設予定

【主催事業】

開催日	事業名	担当館	内容	対象
第2・4(日)	おはなし会	大森	読み聞かせ	幼児、小学生、保護者 本塾:5月まで 印旛:7月まで
第4(土)		小林		
毎週(土)		そうふけ		
毎週(日)		小倉台		
月1		印旛		
第3(土)		本塾		
隔月1回	中央駅前児童館でのおはなし会	小倉台		幼児、保護者
通年	新聞リサイクル (毎月1日～8日)	全館	保存期間が過ぎた新聞のリサイクル	一般(自由来館)
不定期	ブックリサイクル	全館	保存期限を過ぎた雑誌・図書のリサイクル	一般(自由来館)
通年	図書紹介コーナー 「わたしのおすすめの1冊」	小倉台	職員や利用者からのお勧め本を紹介するコーナーを設置	一般(自由来館)
4月～5月	おうちでおはなしかい	本塾	おすすめ絵本、紙芝居セットの貸し出し	幼児、保護者
4/22～5/11	こどもの読書週間事業(注1) 図書館クイズ	大森 小林	図書館にある本についてのクイズ	幼児～小学生
4/22～5/25	こどもの読書週間事業 児童特別展示	小倉台 印旛 本塾	こどもの読書週間にあわせて、児童書に関する展示を行う	一般・児童(自由来館)
4/22～5/11	こどもの読書週間事業 こどもの読書週間スタンプラリー	そうふけ	こどもの読書週間にあわせて、スタンプラリーで本に親しんでもらい、図書館を身近に感じてもらう	小学生以下
5月上旬 9月上旬	ブックコート体験講座	印旛 そうふけ	参加者が持参する本に図書館の本と同じように透明なフィルムをかける方法を学ぶ	一般
6月	環境月間展示(注2)	そうふけ	印西市環境基本計画に基づき環境に関する本の展示をおこなう(テーマ未定)	一般(自由来館)
6/15	県民の日イベント 借りてめくろう!	印旛	図書館に来館して本を借りた児童を対象に、ミニシールをプレゼントする	小学生以下
7/19～8/31	ブック・スタンプラリー	大森 小林 そうふけ 小倉台	図書館に来館して本を借りた子どもを対象に、配布する台紙にスタンプを押し、スタンプが集まったら、手作りプレゼントを渡す	小学生以下
8/1	夏のおはなし会(児童向け)	大森	通常のおはなし会の特別版として開催	幼児、小学生、保護者
7/24	図書館探検隊	大森	小学生を対象とした図書館見学やカウンター業務などの体験	小学1年～4年生
8/5		小林		小学3年～6年生
7/25		そうふけ		小学3年～6年生
8/4		小倉台		小学2年～6年生
7/29	科学あそび	小倉台	図書館の本に紹介されている科学の実験や工作を行う	小学3年～6年生

開催日	事業名	担当館	内 容	対 象
未定	一般向け講座	大森	一般成人を対象とした講座を開催する。	一般
10/18	大人のおはなし会	大森	一般成人を対象にした朗読等のおはなし会を行う	一般
10月	(仮)シニア向けスマホ講座(新規)	そうふけ	スマートフォンの基本的な操作を学び、図書館の蔵書検索や予約などに活用してもらう	一般
10/28～ 11/30	読書週間事業(注3)	大森	未定	一般(自由来館)
		小林	未定	
		そうふけ	未定	
		小倉台	未定	
11月	大人のためのブックリスト	大森	テーマに沿って職員のお勧めする本のブックリストを作成・配布する	一般
11月	(仮)一般向け工作講座	小倉台	図書館の本を使用して工作物(未定)を作成する	一般
12/7 12月	クリスマス会	大森 小倉台	大型絵本の読み聞かせやパネルシアターなど	幼児, 小学生, 保護者
1/6～	ほんのおみくじ	大森	図書館のおすすめの本が記してあるおみくじを引いてもらう	小学生以下・一般
		そうふけ		小学生以下
		小倉台		小学生以下
2月	一般向け展示 「小林図書館員おすすめの本」	小林	小林図書館職員がお勧めする本とその紹介文を展示する	一般(自由来館)

【企画提案型協働事業】

開催日	事業名	内 容	対 象
7/27	市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業	「絵本と鳥の巣のふしぎ」 鳥の巣が教えてくれること (協働事業者:印西子どもの文化連絡会) 絵本作家で鳥の巣研究家でもある鈴木まもる氏による鳥の巣を用いた講演会	一般

【共催事業】

開催日	事業名	担当館	内 容	対 象
不定期	小さい子と親のどくしょかい (共催:木刈親子読書会)	小倉台	児童書を親子で読み、感想を話し合う	未就学児の親子
8/1	科学あそび (共催:そうふけ公民館)	そうふけ	図書館の本に紹介されている科学の実験や工作を行う	小学3年～6年生
9/11	読み聞かせ講座 (共催:滝野子育て支援センター)	本埜	絵本の選び方・読み聞かせについての講座 (会場:本埜公民館)	0歳～2歳児の親子
12月	クリスマス会 (共催:小林親子読書会かたつむり、小林公民館)	小林	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇など	幼児、小学生、保護者
2/28	おはなし会スペシャル (共催:そうふけ公民館)	そうふけ	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇など	幼児、小学生、保護者

【連携事業】

開催日	事業名	担当館	内 容	対 象
8/24	絵本deクラシック	大森	文化ホールで開催する、スクリーンに映し出される絵本を見ながら生演奏を家族で楽しむコンサート事業と連携し、大森図書館は演目の絵本などの紹介を行う	親子
8月・12月	おはなしにんぎょうをつくろう	大森	文化ホールで開催する、お話に登場する人物をペーパークラフトで作成する事業と連携し、大森図書館は関連する資料の紹介等を行う	親子

【共同事業】

開催日	事業名	内 容	対 象
毎月4回程度	ブックスタート (主催:子育て支援課)	ブックスタート事業で配布する絵本の選定などを行う	4～6か月児

【学校関係】

開催日	事業名	内 容
通年	スクール便	小中学校への定期配本(年3回)
不定期	ブックトーク等	学校からの依頼により小学生への読み聞かせ・本の紹介を行う

【実習受入】

開催日	事業名	担当館	内 容	対 象
不定期	小学生職場見学	全館	小学生による職場見学	小学生
不定期	印西市生き生き体験 (中学生職場体験)	全館	中学生による職場体験	中学生

【講師派遣】

開催日	事業名	内 容	対 象
未定	地域子育て支援拠点事業西の原 保育園こあら「絵本講座」	絵本の選び方・読み聞かせについて	0～2歳児以上の親子

【刊行物の発行】

刊行時期	刊行物名	内 容	備 考
年6回	としょかんつうしん	図書館主催事業の案内などを掲載	対象:一般
年3回	えほんのくに	絵本のブックリスト	対象:幼児、小学生、一般
6月	ほんのタネ!	小学生向けブックリスト	市内小学校に配布
6月	Book de Go!	中学生向けブックリスト	市内中学校に配布
3月予定	印西の民話 光堂の竜	絵本	

(注1)こどもの読書週間 毎年4月23日～5月12日に制定されている。

(注2)環境月間 毎年6月に制定されている。

(注3)読書週間 毎年10月27日～11月9日に制定されている。

